

令和5年度シラバス

理学療法士科

神戸総合医療専門学校

科目名	授業形態	担当教員名	
小児理学療法学	講義	鮫島 一雄・酒巻 直美	
時間数（単位数）	授業回数	年次	開講時期
30 時間 (2 単位)	15 回	2 年次	後期

授業の目的・概要

正常発達を基にして、小児の運動機能発達障害を呈する代表的疾患についての講義を行う。代表的疾患として、脳性麻痺、重症心身障害児、二分脊椎、ダウントン症、運動発達遅滞について、概念、障害像、異常発達、評価、および治療を知り、障害のある子供について理解することを目的とする。

授業の到達目標

1. 脳性麻痺の定義、分類、タイプ別発達、評価、治療について説明できる。
2. 二分脊椎、ダウントン症の障害と治療について説明できる。
3. その他、運動発達遅滞、重症心身障害児について説明できる。

授業計画

回	内容
1	授業オリエンテーション 1章 正常運動発達復習 4章 姿勢反射 (鮫島)
2	6章 脳性麻痺疫学 脳性麻痺総論病因 出産ビデオ視聴 (鮫島)
3	6章 脳性麻痺総論 定義・疫学・病因・分類 (病型、麻痺部位) (鮫島)
4	7章 痢直型四肢麻痺 臨床症状・評価について・理学療法 (鮫島)
5	8章 痢直型両麻痺 臨床症状のみ (鮫島)
6	痙攣型両麻痺理学療法 (鮫島)
7	9章 痢直型片麻痺臨床症状治療 (鮫島)
8	10章 アテトーゼ型臨床症状治療 (鮫島)
9	6章 脳性麻痺の症状と二次障害 5章 異常姿勢反射 14章 重症心身障害児 (鮫島)
10	3章 運動発達理論 6章 治療 ドーマン, ボイタ, ボバース, 等 (鮫島)
11	ビデオ：母と子の自立 脳性麻痺復習 (鮫島)
12	11章 二分脊椎の理学療法(1) (酒巻)
13	11章 二分脊椎の理学療法(2) (酒巻)
14	12章 ダウントン症、運動発達遅滞の理学療法 (酒巻)
15	その他 まとめ (酒巻)

成績の評価方法と基準

種別	割合	評価基準・その他備考
筆記試験	90%	講義割合より問題を出す
レポート・課題		
小テスト		
平常点	10%	出席状況、授業態度、および課題の提出状況を併せて評価する
その他		
自由記載		

教科書

書名	著者・編集者名	出版社名
シンプル理学療法学シリーズ小児理学療法学テキスト改訂第3版	細田多穂 監修	南江堂
小児理学療法学演習資料29期生 (鮫島担当分)		

自由記載

参考文献

書名	著者・編集者名	出版社名
各自が必要と思う書籍・辞書		

自由記載

備考